

令和元年10月教育委員会定例会議事録（要旨）

- 1 開催日時 令和元年10月23日（水）
開会：午後2時 閉会：午後2時15分
- 2 開催場所 第4委員会室
- 3 会議次第
○9月定例会、臨時会議事録承認
○教育長報告
○議案第62号 大津市学校運営協議会規則の一部を改正する規則の制定について
○議案第63号 大津市歴史文化基本構想の策定について
- 4 出席委員
日渡教育長、前田委員、壽委員、八田委員、桶谷委員
- 5 事務局出席者
丹羽教育次長、橋詰政策調整監、中野教育監、杉江学校教育課長補佐、押栗生涯学習課長、山口文化財保護課長、田中文化財保護課長補佐、杉江文化財保護課主査、西本教育総務課主任
- 6 会議を傍聴した者
(1) 一般傍聴者 0人 (2) 市政記者等の傍聴者 0人
- 7 議事の経過 別紙のとおり

(議事の経過)

開会 教育長が10月定例会の開会を宣言
市民憲章斉唱

議題の非公開 全て公開

9月定例会、臨時会議事録承認 承認

教育長報告

○議案第62号 大津市学校運営協議会規則の一部を改正する規則の制定について

【説明】

○杉江学校教育課長補佐 大津市のコミュニティスクールについて、現在5年目で31の小・中学校において28の学校運営協議会が設置されているが、この度、瀬田北幼稚園及び瀬田北小学校から共同での設置申請が出されたため、これを承認し、大津市学校運営協議会規則の別表においてこれらの学校を加えるものである。

【質疑】 なし

【採決】 可決

○議案第63号 大津市歴史文化基本構想の策定について

【説明】

○山口文化財保護課長 大津市の歴史文化の保存・活用のための総合的な指針として、大津市歴史文化基本構想を策定するものである。本件の策定にあたっては、4ページに記載のとおり、平成29年10月1日に「大津市歴史文化基本構想策定検討会議」を設置し、計4回にわたる会議を開催するとともに、随時文化庁とも協議を行い、策定を進めた。その上で、本年8月1日から23日にかけてパブリックコメントを実施し、その結果を踏まえ、市議会常任委員会や本構想策定検討会議において検討し、案の策定に至った。

本構想は、前段として策定にあたっての背景・目的、大津市の概況、歴史などを記述した後、大津の歴史文化の特徴を6つにまとめている。80頁以降では、歴史文化の保存・活用に関する課題を整理し、これら課題の解決に向けた方針を記載している。

歴史文化の保存・活用の進め方としては、89頁下段に図示したとおり、市民、所有者、関係機関・団体などが連携して取り組むこと、及び歴史文化の特徴を魅力的な形で再整理して発信することの両輪で進めることを目指している。90ページ以降にその施策等を記載している。当面は、現在実施している文化財保護施策を継続しながら、本構想の周知に努めるとともに、現在の人員体制、予算の範囲内で、少しずつ本構想の取り組みを進めていく予定である。

94頁以降では、6つの大津市の歴史文化の特徴のもとに、様々な文化財を歴史的・地域的関連性に基づき一定のまとまりとして捉え、合計15のストーリーを設定して解説している。

また、資料編として、指定等を受けていない歴史文化遺産についてリスト化している。

議決され次第、速やかに本構想を本市ホームページで公表するとともに、関係者に配付し、また、本年中に作成する概要版を活用して、本構想の周知に努める。さらに、12月には、本構想の策定を記念して、策定に尽力いただいた検討会議委員の方を講師に招き、シンポジウムを開催する。

【質疑】

○桶谷委員 資料編については、別冊として分けるのか。

○山口文化財保護課長 本編と併せ1冊に閉じこむ予定である。

【採 決】 可決

閉会 教育長が10月定例会の閉会を宣言